

持続可能な社会を支える公共建築の取組み ～ カーボンニュートラル実現を目指して ～

静岡県は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル実現に向け、「第4次静岡県地球温暖化対策実行計画」を2022年3月に策定しました。

第4次静岡県地球温暖化対策実行計画

2030年度の温室効果ガス排出量削減目標
国・・・46% 静岡県・・・46.6%

更なる高みを
目指して！

※2013年度比

2023年3月

2030年度削減目標

静岡県庁温室効果ガス削減アクションプラン

55%

※2013年度比

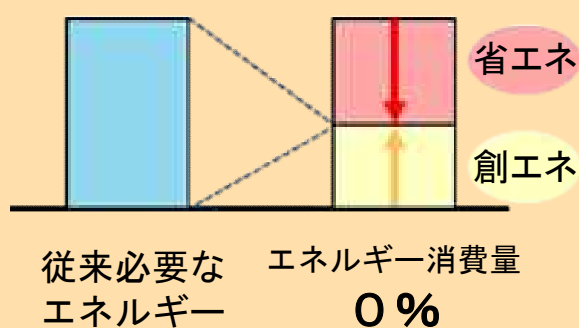
静岡県の取組

県有建築物のZEB化

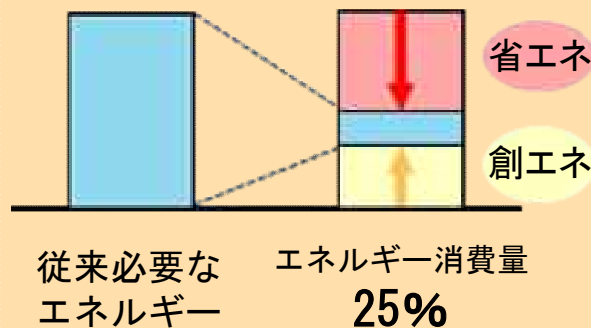
ZEBとは？

エネルギー使用量を減らし、使う分のエネルギーを作り出すことでエネルギー消費量を差し引き0にすることを目標とした建築物

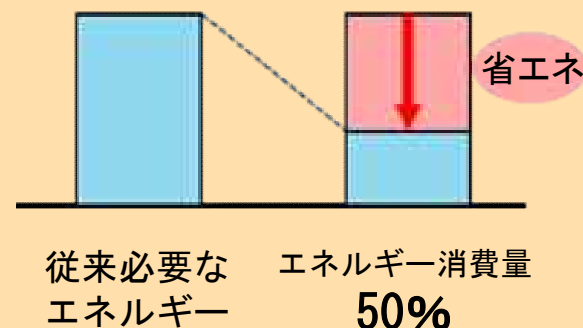
ZEB



Nearly ZEB



ZEB Ready



2030年度の削減目標55%に向けて
ZEB Readyを達成した「新築」県有建築物

新築は原則ZEB Ready以上



富士宮東高校管理普通教室棟(R6)



藤枝東高校管理教室棟(R6)

区分	施設名	完成年度
学校	藤枝東高校管理教室棟	R6
	富士宮東高校管理普通教室棟	R6
	富士宮北高校普通教室棟	R6
	清水西高校特別教室棟	R6
事務所	御前崎港管理事務所	R2
研究所	茶業研究センター新研究棟	R6
警察施設	警察本部交通管制センター	R5
	交番(11棟)	—

持続可能な社会を支える公共建築の取組み ～ カーボンニュートラル実現を目指して ～

「改修」で初めてZEB Readyを達成した県有建築物

熱海土木事務所新伊東支所

設計：R4 工事完成：R6
階数：2階 延床面積：約940m²
構造：鉄筋コンクリート造 + 鉄骨造



工事内容

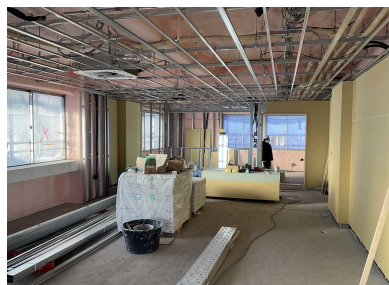
建物の骨組みを残し、室内の仕上げや設備を全て解体する「スケルトン改修」を行いました。そのため、改修計画の自由度が高くなり、環境に配慮した設計を実現することができました。

工事着手

解体

内装

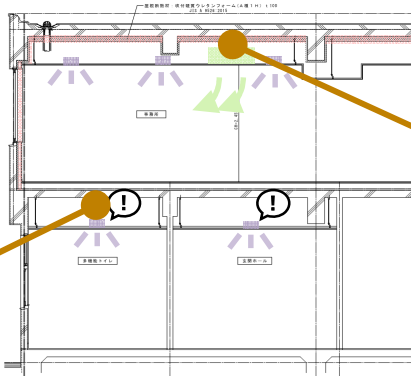
完成



省エネポイント

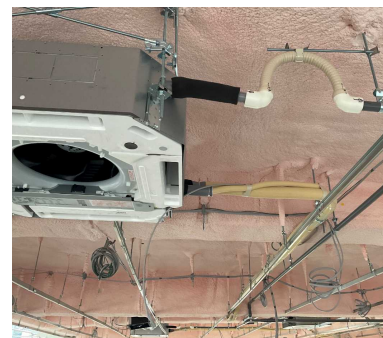
照明

トイレや廊下は、人感センサーで自動消灯します。



空調

断熱性能や室内空間を考慮した空調計画で省エネ化を実現しました。



削減したエネルギーで日本7周できます！

従来の建物と比較して61%のエネルギーを削減することができました。ガソリンに換算すると、年間約6000Lになります。日本の海沿いを普通車で約7周できるエネルギーです。

消費するエネルギー

改修しなかった場合	343.2 GJ/年
改修後の結果	130.9 GJ/年
削減できたエネルギー	▲212.3 GJ/年

エネルギー消費性能		
★★★★★		
削減率	BEI値	
61%	0.39	